

MRII期、DTワクチン予防接種はお済ですか?

4月に小学校と中学校の新入生を持つご家族の皆さん、新しい生活のスタートを迎えるにあたり、 いろいろと準備で忙しいと思いますが、親子健康手帳(母子健康手帳)をちょっと開いてみて、予防 接種の状況について確認してみませんか!

小学校新1年生には

MR (麻しん・風しん) ワクチンを

麻しんは…

感染力が強く、かかると高い熱や全身の発疹、せき、 鼻水、目の充血などの症状がでます。また、肺炎や中耳炎 を合併しやすいです。

麻しんウイルスは、空気感染、飛沫感染、接触感染で広がります。免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症し、一度感染して発症すると一生免疫が持続すると言われています。

風しんも…

感染力が強いウイルスで、症状は不顕性感染(感染症状を示さない)から、重篤な合併症併発まで幅広く、高熱や発疹が長く続いたりすることもある。また、脳炎や血小板減少性紫斑病を合併するなど、決して軽視はできない疾患です。

風しんウイルスは、飛沫感染で広がります。

風しんに対する免疫が不十分な妊娠20週ごろまでの 妊婦が風しんウイルスに感染すると、先天性風しん症 候群の子どもが生まれてくる可能性が高くなります。

1歳ごろにMRワクチンを受け、麻しん・風しんに対する 基礎免疫を付けましたが、4~5年たち、そろそろ抗体価 が低下してくる時期です。今回接種を行うことで抗体価 を上げ、これらの病気に罹りにくくします。

対象は、平成28年4月2日から平成29年4月1日までに 生まれた令和5年4月小学校新1年生になる人です。

中学校新1年生には

DT (ジフテリア・破傷風) ワクチンを

ジフテリアは…

咳、くしゃみなどによって感染し、発症する病気です。 感染した人のうち約10%が発症し、喉のあたりに 症状が出現し、発熱、咳、声がかすれたり、飲み込みにくく なったり、呼吸困難などがみられます。発症後2~3 週間は、毒素による心筋障害・神経麻痺のリスクもある ため、注意が必要です。

破傷風は…

土の中にいる破傷風菌が、本人が気づかないような小さな傷口などから侵入して感染します。菌が体の中で増えると、菌の出す毒素のために、けいれんを引き起こします。通常、口が開かないなどの限定的な症状があり、その後全身のけいれんへと波及します。早期に治療しなければ、死に至ることもあります。日本中どこででも発生する可能性があります。小さな傷口から感染するため、感染する機会は常にあります。

乳幼児期に四種混合ワクチン(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)を1期初回と追加接種を行い基礎免疫をつけましたが、2期としてジフテリア・破傷風の二種混合ワクチン(DT)を追加接種することにより、確実な免疫をつけることができます。

対象は、平成22年4月2日から平成23年4月1日までに 生まれた**令和5年4月中学校新1年生**になる人です。

昨年4月ごろに上記予防接種用の予診票をお届けしております。

まだ接種していないが、手元に予診票が無い方はお気軽に健康保険課へご連絡ください。新しい 予診票を郵送でお届けします!3月末までには接種しましょう!

お問い合わせ:健康保険課 ☎966-1217

高齢者インフルエンザ 予防接種

実施期間 — 令和5年2月28日まで!!

接種希望の方で、まだ接種していない方はお早めに! 実施期間を過ぎると全額自費となりますので、ご注意ください。